

富士町 上熊川地区

わが家の防災メモ

●わたしの避難先 ●家族との集合場所

| | | |
|----|-----------|-----------|
| 名前 | 個人の携帯電話番号 | 会社や学校の連絡先 |
| | | |
| | | |
| | | |

●非常時の連絡先・電話番号

お問合せ 佐賀市役所 建設部 河川砂防課
〒840-8501 佐賀市栄町1番1号
電話：0952-40-7180 FAX：0952-26-7388

緊急時のお問い合わせ先

■ 行政機関

- 佐賀市役所 (0952) 24-3151(代)
- 富士支所 (0952) 58-2111(代)

■ 消防 119

- 佐賀広域消防局 佐賀消防署 (0952) 30-0111
- 佐賀広域消防局 北部消防署 (0952) 62-3442
- 佐賀広域消防局 北部消防署 富士出張所 (0952) 58-2811

■ 警察 110

- 佐賀県警察本部 (0952) 24-1111
- 佐賀北警察署 (0952) 30-1911
- 富士南警察官駐在所 (0952) 63-0130

■ ライフライン

- 電話 NTT西日本佐賀支店 0120-444-113
- 電気 九州電力送配電株式会社 0120-986-937
- 上下水道 佐賀市上下水道局 (0952) 33-1313(代)
- 佐賀東部水道企業団 (0952) 30-6151(代)
- ガス 佐賀ガス株式会社 (0952) 30-6161(代)

■ 病院

- 佐賀県医療センター好生館 (0952) 24-2171
- 佐賀大学医学部附属病院 (0952) 31-6511
- 国立病院機構佐賀病院 (0952) 30-7141
- 富士大和温泉病院 (0952) 63-0111

防災情報を収集しましょう

■ 佐賀市では必要に応じて、以下の方法で災害の情報をお知らせします。

- 防災ホームページによる映像を発信
防災専用のホームページで危険な場所をお知らせ
ライブカメラで情報提供
・道路等情報 河川情報 佐賀市防災 検索
- 「さがんメール」で一斉に連絡
登録された携帯電話などへ情報を提供
- LINEでも「さがんメール」の情報を配信
(学校情報、消防団員向け情報除く)
- テレビやラジオによるテロップ放送
テレビ(テロップ放送):NHK・サガテレビ・ぶんぶんテレビ
ラジオ:エフエム佐賀・えびすFM
- 防災行政無線による放送
公園や小学校・公民館などに設置している
スピーカーを通じてお知らせ
- 防災ハイブリッドによる放送
強制的に電源が入り、緊急情報が流れます
○避難勧告等の地区別発令
○避難行動要支援者の避難誘導対策
- 「緊急速報メール」による強制情報発信
対象エリアにいる利用者に災害・避難情報
などを強制的に発信

さがんメール登録方法

- 1 touroku@sbs.jp 宛てに空メールを送信します
- 2 折り返し、登録用メールが届きます
- 3 登録用メール本文に記載されているURLにアクセス
- 4 登録が終わると、登録完了メールが届きます

このQRコードで「さがんメール」にアクセスできます

※ご登録いただいた個人情報(メールアドレス)は、さがんメールの送信以外には利用いたしません

さがんメール(LINE)登録方法

- 1 LINEアプリを開いて、QRコードを読み取り、「佐賀市」を友だち追加します
- 2 LINEに通知が届きます
- 3 通知内に記載されているURLにアクセス
- 4 登録が終わると、登録完了の通知が届きます

佐賀市公式アカウントの友だち登録はコチラから

※ご登録いただいた個人情報は、さがんメールの送信以外には利用いたしません

お問合せ 佐賀市役所 総務部 危機管理防災課
〒840-8501 佐賀市栄町1番1号
電話：0952-40-7013 FAX：0952-24-3187

避難場所の確認をしておきましょう

| 1次避難所 | | |
|---------------------|-------------|---------|
| 避難所(施設) | 住所 | 電話番号 |
| 富士南部 コミュニティセンター | 富士町大字内野40-2 | - |
| 富士町公民館 (フォレストふじ) | 富士町大字古湯2624 | 58-2882 |

■ご注意ください■【富士公民館は土砂災害のときは避難できません】

| 2次避難所 | | |
|-----------------|----------------|---------|
| 避難所(施設) | 住所 | 電話番号 |
| 小中一貫校 富士校小学部 | 富士町大字小副川1339-3 | 63-0013 |
| 小中一貫校 富士校中学部 | 富士町大字古湯2735 | 58-2201 |

■ 1次避難所 … 市が高齢者等避難を発令した場合に開設する。また、自主避難者へ提供する施設とする。

■ 2次避難所 … 市が避難指示を発令した場合に開設する。

避難行動は「命を守るための行動」です！

■ 前兆現象を察知して早めに避難しましょう

| 避難行動の種類 | | |
|---|--------------------------|---|
| 水平避難 | 垂直避難 | 屋内待避 |
| 避難する前に避難場所が開設されているか確認しましょう！ | 安全な場所への避難が困難な場合には・・・ | |
| 安全な場所へ避難 (避難場所、近くの高台、土砂災害警戒区域外の親戚の家など) | 頑丈な建物の2階以上または、近隣の高い建物へ避難 | 建物内の安全な場所で避難 (夜間や危険が差し迫っているなど、屋外へ避難するとかえって危険な場合) |
| | | |

土砂災害の危険度を知ろう

■ 土砂災害には災害の危険度に対して2種類の区域が指定されています。

土砂災害が発生した場合に土砂災害の被害が予想される区域には「土砂災害警戒区域」と「土砂災害特別警戒区域」があります。どちらも警戒が必要な区域ですが、「土砂災害特別警戒区域」はより危険性の高い区域です。

土砂災害警戒区域 (通称:イエローゾーン)
住民等の生命・身体に危害が及ぶおそれのある区域

土砂災害特別警戒区域 (通称:レッドゾーン)
建物が損傷し、住民等の生命・身体に著しい危害が及ぶおそれのある区域

■ 土砂災害には、急傾斜地の崩壊、土石流、地すべりの3種類があります。

| 急傾斜地の崩壊 | 土石流 | 地すべり |
|---|---------------------|---|
| 傾斜度30°以上で高さ5m以上の斜面 斜面上端から水平距離で10m 斜面下端から高さの2倍の距離 (ただし、50mを超える場合は50m) | 扇頂部から勾配2°未満になるまでの範囲 | 地滑り区域とその末端から地滑り区域の長さに対応する距離の範囲 (ただし、地滑り区域が250mを超える場合は250m) |

こんな前兆現象に要注意！

■ 避難指示等が発令されていなくても、「いつもと違う」「何かおかしい」と思ったら、早めの避難を心掛けましょう！！

| 急傾斜地の崩壊 | 土石流 | 地すべり |
|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> がけにひび割れができる 小石がパラパラ落ちてくる 水が湧き出る、水が濁る 地鳴りがする | <ul style="list-style-type: none"> 川の水が濁り、流木が混ざる 腐った土の匂いがする 雨が降っているのに水位が下がる 立木がさける、石がぶつかり合う音が聞こえる 山鳴りがする | <ul style="list-style-type: none"> 地面がひび割れる、陥没する がけや斜面から水が噴き出す 地鳴り、山鳴りがする 樹木が傾く 亀裂や段差が発生する |

土砂災害警戒情報について

■ 土砂災害警戒情報とは

大雨警報が発表されている状況で、土砂災害発生危険度が非常に高まったときに、佐賀県と佐賀気象台が共同して、市町単位で発表するもので、市町の防災活動や避難情報等の判断を支援し、住民の自主避難の判断にも活用できる情報です。

テレビ・ラジオ・インターネット等で確認できます。
詳しくは気象庁のホームページをご覧ください。
【関連情報】佐賀県土砂災害危険度情報
土砂災害危険度情報は、土砂災害警戒情報を補足する情報です。

■ 土砂災害警戒情報についてのお問い合わせ先

- 佐賀県土整備部河川砂防課 TEL 0952-25-7162
- 佐賀地方気象台防災業務係 TEL 0952-32-7026

■ 危険度をさらに詳しく知るには

危険度が高まっている詳細な領域は土砂キキクル(大雨警報(土砂災害)の危険度分布)で確認できます。
気象庁ホームページ [キキクル](#) 検索

■ 気象情報や避難情報の伝わり方

注意報・警報・避難指示等は、下図のような経路で住民のみなさんに伝達されます。

警戒レベルを用いた防災情報とは

■ 警戒レベルとは

災害発生の危険度と、とるべき避難行動を、住民が直感的に

■ どの警戒レベルが出たら、どう行動すればいいの？

| 警戒レベル | 行動を促す情報 | 住民が取るべき行動 |
|-------|------------------------|--------------------|
| 5 | 災害発生又は切迫 緊急安全確保 | 命の危険 直ちに安全確保 |
| 4 | 災害のおそれ高い 避難指示 | 危険な場所から 全員避難 |
| 3 | 災害のおそれあり 高齢者等避難 | 高齢者らは 危険な場所から避難 |
| 2 | 気象状況悪化 大雨・洪水・高潮注意報 | 自らの 避難行動を確認 |
| 1 | 今後気象状況悪化のおそれ 早期注意情報 | 災害への 心構えを高める |

■ 警戒レベル4までに必ず避難

避難にあたっては、あらかじめ指定された避難場所へ向かうことにこだわらず、川や崖から少しでも離れた、近くの頑丈な建物の上層階に避難するなど、自らの判断でその時点で最善の安全確保行動をとることが重要です。